



普及センター情報 244号
令和元年5月23日発行
久慈農業改良普及センター
TEL : 0194-53-4989
FAX : 0194-53-5009

平成31年4月15日、サンセール盛岡（盛岡市）において岩手県農業農村指導士感謝状贈呈式が開催され、認定期間満了となった農業農村指導士の方々に岩手県知事から感謝状と記念品が贈呈されました。

当管内では、下川原重雄さんと岩脇ヨシエさんのお二人が認定期間満了となり、下川原重雄さんがご夫妻で出席されました。

なお、岩脇ヨシエさんは都合により出席できなかったため、後日、久慈農業改良普及センターの竹澤利和所長がご自宅に伺って感謝状と記念品の贈呈を行い、その労をねぎらいました。

お二人は、認定期間満了にあたり、農業農村指導士としてのこれまでの活動を振り返るとともに、これからの抱負を述べられました。今後の益々のご活躍が期待されます。

農業農村指導士の活動について、長い間、ありがとうございました

洋野町 下川原 重雄（しもかわら しげお）さん

（農業農村指導士：平成16年度認定）

【経営内容】 果樹（りんご、ヤマブドウ）、野菜、山菜、農産加工

【経歴および実績】 昭和49年就農。平成19年（株）下重農園設立。平成16年いわて地域特産物オンリーワン大賞受賞、平成20年いわて農林水産振興協議会会長表彰「意欲ある担い手賞（農業部門）」受賞、平成20年農林水産省「農業技術の巧」選定、平成25年公益財団法人日本特産農産物協会「地域特産物マイスター」認定、平成28年大日本農会農事功績者表彰緑白綬有功章受章。

果樹を中心とした複合経営を行う。ヤマブドウにおいて生産性の高い栽培技術である「大野式下垂仕立て」を確立し、生産技術の普及と自ら選抜・増殖した優良系統の苗木等の供給により栽培面積の拡大に尽力するとともに、洋野町以外の生産者に対しても技術普及に努め、国内有数の産地形成に貢献してきた。

【ひとこと】 山菜や果樹の栽培に取り組んできましたが、今後もおいしく安全、そしてまず自分が美味しいと思うものを作ることができるよう頑張りたいと思います。



下川原 重雄さん

久慈市 岩脇 ヨシエ（いわわき よしえ）さん

（農業農村指導士：平成12年度認定）

【経営内容】 野菜（雨よけほうれんそう）、農産加工、グリーンツーリズム

【経歴および実績】 昭和47年結婚を機に就農。平成6年「成谷自然食の会」結成、平成6～18年山形村児童民生委員、平成18～23年久慈市児童民生委員、平成5年岩手農業賞受賞、平成15年日本農業賞優秀賞受賞、平成18年食アメニティ・コンテスト優秀賞（農林水産大臣表彰）受賞。

管内有数のほうれんそう専作農家として生産活動を行いながら、学習旅行の体験学習受入れや民泊など、グリーンツーリズム活動を行ってきた。「成谷自然食の会」の一員として、そば打ち体験やまめぶ作り体験に加え、無添加にこだわった手打ちそばやまめぶのセットを全国に発送するなど、地域の食文化の伝承や発信に貢献してきた。

【ひとこと】 皆さんとともに活動できたことと多くの方々と出会うことができたことは私にとって宝です。ありがとうございました。感謝しています。これからも郷土料理である「そば」や「まめぶ」の作り方を子供たちを始めとしたこれからの世代に伝承していきたいと思っています。



岩脇 ヨシエさん

○農業農村指導士等の認定者数（平成 31 年 4 月 1 日現在）（単位：人）

区分	県認定者数	久慈管内計	久慈市	洋野町	野田村	普代村
農業農村指導士	166	11	6	3	2	0
青年農業士	48	2	1	1	0	0
計	214	13	7	4	2	0

○久慈管内で農業農村指導士等に認定されている方々（久慈地域農業農村指導士等連絡協議会）

区分	認定年度	役職等	氏名	市町村	経営内容
農業農村指導士	平成 15 年		田村 英寛	久慈市	肉用牛、酪農
	平成 17 年		平谷 東英	野田村	養豚、果樹
	平成 18 年		長坂 信一	久慈市	野菜
	〃		長坂 亜紀子	久慈市	野菜
	平成 22 年	副会長	大矢内 利男	久慈市	菌床しいたけ
	平成 23 年	会長	佐々木 富明	久慈市	酪農
	平成 25 年		南 エイ子	洋野町	養鶏、農産加工
	〃		鹿糠沢 津嘉	野田村	水稻、野菜
	平成 26 年		戸崎 武幸	久慈市	菌床しいたけ
	〃		下川原 幸子	洋野町	果樹、農産加工
青年農業士	平成 28 年		塩倉 康美	洋野町	酪農
	平成 27 年		田村 憲史	久慈市	酪農、肉用牛
	〃	事務局長	田代 人貴	洋野町	酪農

※岩手県農業農村指導士認定制度とは

地域の農業・農村の振興に意欲的に取り組んでいる優れた農業者を岩手県農業農村指導士として知事が認定し、その自主的活動の助長を図り、本県の農業及び農村の一層の発展に寄与することを目的に、平成 15 年度に農業士制度と農村生活アドバイザー制度を統合し、創設されました。

岩手県農業農村指導士は、年齢等の認定要件によって「農業農村指導士」と「青年農業士」に区分されます。

- ・ 農業農村指導士：39 歳以上で 65 歳までに概ね 10 年以上認定要件に掲げた活動ができる者であること。（認定期間満了年齢 65 歳）
- ・ 青年農業士：39 歳までに概ね 5 年以上認定要件に掲げた活動ができる者であること。（認定期間満了年齢 39 歳）

緑のダイヤちゃんもよろしく！



久慈地方寒締めほうれんそう
イメージキャラクター
久慈寒次郎

久慈農業改良普及センター facebook 公開中！

久慈寒次郎が、最新の情報や、
HOT な情報をお届けします。

久慈農業改良普及センター-facebook

検索

Facebook の閲覧
お願いします！



久慈市山形町ほうれん草
振興キャラクター
緑のダイヤちゃん